

相生の曲 (あいおいのきよく)	600
青 柳 (あおやぎ)	900
秋風の曲 (あきかぜのきよく)	600
秋の曲 (あきのきよく)	700
秋の言の葉 (あきのことのは)	600
吾妻獅子 (あづまじし)	1000
磯千鳥 (いそちどり)	800
今小町 (いまこまち)	900
越後獅子 (えちごじし)	700
楯 枕 (かじまくら)	600
雲井高砂 (くもいたかさご)	600
雲井六段 (くもいろくだん)(合本「雲井六段・千鳥の曲」)	700
黒 髪 (くろかみ)	450
けしの花 (けしのはな)	600
五段砧 (ごだんぎぬた)	1000
金剛石 (こんごうせき)	450
嵯峨の秋 (さがのあき)	600
桜 川 (さくらがわ)	700
桜 川(三弦) (さくらがわ)	550
笹の露 (ささのつゆ)	1000
さむしろ	800
残 月 (ざんげつ)	800
箏曲組歌 四季曲(しきのきよく)	550
四季の眺 (しきのながめ)	700
松竹梅 (しょうちくばい)	1000
新浮舟 (しんうきふね)	900
新巢龍 (しんすごもり)	450
新娘道成寺 (しんむすめどうじょうじ)	850
深夜の月 (しんやのつき)	600
末の契 (すえのちぎり)	700
千鳥の曲 (ちどりのきよく)	500
千鳥の曲 (ちどりのきよく)(合本「雲井六段・千鳥の曲」)	700
茶音頭 (ちゃおんど)	800
茶音頭(替手) (ちゃおんど)	700
茶音頭(三弦) (ちゃおんど)	900
鶴の声 (つるのこえ)	400
ながらの春 (ながらのはる)	700
夏の曲 (なつのきよく)	700
七小町 (ななこまち)	800
萩の露 (はぎのつゆ)	900
八段の調 (はちだんのしらべ)	550
八段の調(三弦) (はちだんのしらべ)	600

古典・新古典

*青文字は三弦譜併記

	春の曲 (はるのきょく)	700
	冬の曲 (ふゆのきょく)	600
	時鳥の曲(改訂) (ほととぎすのきょく)	750
	ままの川 (ままのかわ)	600
	万歳 (まんざい)	700
	水は器 (みずはうつわ)	450
	乱(改訂) (みだれ)	750
	乱(三弦) (みだれ)	550
	御山獅子 (みやまじし)	900
	明治松竹梅(改訂) (めいじしょうちくばい)	700
	八重衣 (やえごろも)	1000
	八千代獅子 (やちよじし)	550
	ハッ橋(改訂) (やつはし)	700
	夕顔 (ゆうがお)	700
	雪の花 (ゆきのはな)	550
	四段砧(三弦) (よだんぎぬた)	1200
	夜々の星 (よよのほし)	900
	六段の調 (ろくだんのしらべ)	500
	若菜 (わかな)	900
	生田名曲集(4) (いくためいきょくしゅう)	800
	踊り子 (おどりこ)	400
中島雅楽之都	お七吉三 (おしちきちざ)	400
	松籟譜 (しょうらいふ)	600
	正派頌歌 (せいはいしょうか)	500
	箏曲入門 手ほどき集 (そうきょくにゆうもんでほどきしゅう)	300
	四方の海 (よものうみ)	700
	四方の海(十七弦) (よものうみ)	700
	若き日の思い出 (わかきひのおもいで)	650
	和歌の浦 (わかこのうら)	1300
	私の見た夢 (わたしのみたゆめ)	400
	おしどり	800
中島靖子	第1編 花のデュエット(バイオリン譜付き)	
	二つの舞曲 (ふたつのぶきょく)	
第2編	(1)サラバンド	700
	(2)ブーレー	
	明日こそは (あすこそは)	
第3編	かくれ狐 (かくれぎつね)	600
	ふるさとの	
	独奏箏と小合奏団のための協奏的三章(改訂) (きょうそうてきさんしょう)	1000
第4編	交声曲 黎明(改訂) (こうせいきょく あけぼの)	1000
第5編	箏独奏のための練習曲 (ことどくそうのためのれんしゅうきょく)	600
第6編	牡丹 (ぼたん)	700

第7編	笛吹き女（ふえふきめ）	1200
第8編	四つの歌曲（よつのかきよく）	
第9編	(1)春寒の（はるさむの） (2)野茨をりて（のばらをりて） (3)人に（ひとに） (4)こがねひぐるま	700
	二つの歌曲（ふたつのかきよく）	
第10編	(1)わが額に（わがひたいに） (2)玉まろき（たままろき）	400
	箏と十七弦のための三つの小品（こととじゅうしちげんのためのみつつのしょうひん）	
第11編	(1)ポピー (2)泰山木（たいさんぼく） (3)たんぽぽ	600
	春の風物詩（はるのふうぶつし）	
第12編	(Ⅰ)こまあそび (Ⅱ)風花（かざはな） (Ⅲ)彼岸会（ひがんえ） (Ⅳ)冴返る（さえかえる） (Ⅴ)春まつり（はるまつり）	700
	いつまでも	400
第13編	お雛さんの目（おひなさんのめ）	400
第14編	金色の（こんじきの）	
第15編	わが願い（わがねがい）	800
	ロンドンデリーの唄(改訂)（ろんどんでりーのうた） 薄桜（うすざくら）	450
第16編	秋の風物詩（あきのふうぶつし）	
第17編	(1)重陽（ちょうよう） (2)万年青の実（おもとのみ） (3)ひぐらし (4)仲秋（ちゅうしゅう）	800
	落葉松（からまつ）	850
第18編	頌歌 一雪月花一（ほぎうたーせつげつかー）	700
第19編	交声曲 鎮魂頌(コーラス譜付き)（ちんこんしょう）	1200
第20編	十七弦のための協奏的即興曲	
第21編	(じゅうしちげんのためのきょうそうてきそっきょうきよく)	1500
	十七弦独奏のための四つの即興曲	900
第22編	(じゅうしちげんどうくそうのためのよつつのそっきょうきよく)	
	創作組歌 秋（あき）	650
第23編	二つの無言歌（ふたつのむごんか） Ⅰ 花になりたい（はなになりたい） Ⅱ えんぜるになりたい	700
	第24編	蕪村の和詩による 悼歌（とうか）

中島靖子	第25編	冬の風物詩（ふゆのふうぶつし）	700
	第26編	(1)雪ふりつもる（ゆきふりつもる） (2)赤い南天（あかいなんてん） (3)門松立つ（かどまつたつ）	
		おことのおけいこ～入門編～	
唯是震一		葵の詩（あおいのうた）	550
		秋桜（あきざくら）（合本「しらべ・秋桜」）	700
		秋の夜（あきのよ）	600
		合奏組曲 石狩川（春）（いしかりがわ・はる） Ⅰ 雪解水（ゆきげみず） Ⅱ 古潭（こたん） Ⅲ 辛夷（こぶし） Ⅳ 山背風（やませ）	1000
		合奏組曲 石狩川（夏）（いしかりがわ・なつ） Ⅰ 牧場（まきば） Ⅱ 玫瑰（はまなす） Ⅲ 浜若衆（やんしゅ）	800
		合奏組曲 石狩川（秋）（いしかりがわ・あき） Ⅰ 火山灰（かざんばい） Ⅱ 望郷（ぼうきょう） Ⅲ サイロ Ⅳ 野分（のわき）	1200
		合奏組曲 石狩川（冬）（いしかりがわ・ふゆ） Ⅰ 氷柱（つらら） Ⅱ 馬櫓（ばそり） Ⅲ 雪合戦（ゆきがっせん）	900
		序曲 祝（いわい）	700
		ヴィヴァルディ コンチェルト イ短調（尺八五線譜付き）	1500
		梅ヶ枝（うめがえ）	550
		「木」に寄せて（「き」によせて）	700
		八橋の主題による 協奏曲風 輪舌（きょうそうきよくふう りんぜつ）	900
		十七弦群のための 桂花（けいか）	700
		箏二重奏曲 第一番・第二番 （ことにじゅうそうきよく だいいちばん・だいにばん）	800
		壽萬歳（ことぶきまんざい）	800
		祭礼（さいれい）（合本「祭礼・獅子舞」）	800
		酒歌（さかうた）	550
		さとの四季（さとのしき）	1200
		三曲第一番（さんきよくだいいちばん）	700
		三曲第二番（さんきよくだいにばん）	900
	三曲第三番（さんきよくだいさんばん）	800	
	三曲第五番（さんきよくだいごばん）	550	

三曲小品集 (さんきょくしょうひんしゅう) 錦木に (にしきぎに) 常若 (とこわか) 秋祭 (あきまつり)	700
三絃と十七絃のための三章 (さんげんとじゅうしちげんのためのさんしょう)	700
信楽狸(打楽器五線譜付き) (しがらきためき)	1500
獅子舞 (ししまい)(合本「祭礼・獅子舞」)	800
信濃路 (しなのじ)	550
十七弦小組曲 (じゅうしちげんしょうくみきょく)	500
尺八と十七弦のための 秋霖譜 (しゅうりんふ)	700
主題と変奏 (しゅだいとへんそう)(合本「街の印象・主題と変奏」)	700
しらべ (合本「しらべ・秋桜」)	700
神仙調舞曲 (しんせんちょうぶきょく)	650
鏗点水 (せいでいてんすい)	700
惜春 (せきしゅん)	700
瀧落ちて (たきおちて)	300
段物くずし (だんものくずし)	350
月の頌 (つきのしょう)	450
つるの声 (つるのこえ)	300
点描 (てんびょう)	900
徳澤 (とくたく)(合本「ゆく秋・徳澤」)	900
長崎十二景 (ながさきじゅうにけい)	2000
庭の母 (にわのはは)	650
花の頌 (はなのしょう)	450
版画集 北斎 写楽 志功(改訂) (はながしゅう ほくさい しゃらく しこう)	900
半夜 (はんや)	550
火の島 (ひのしま)	400
二つの牧歌 (ふたつのぼっか)	400
街の印象 (まちのいんしょう)(合本「街の印象・主題と変奏」)	700
松虫 (まつむし)	800
万葉調 (まんようちょう)	400
箏二重奏曲 道 (みち)	900
壱越調平調子による 三つの練習曲 (みっつのれんしゅうきょく) 一、啄木鳥 (きつつき) 二、ながれ 三、鍛冶屋 (かじや)	600
宮の杜 (みやのもり)	1000
民謡 北から南から 第一集 (みんよう きたからみなみから) そーらん節・秋田おぼこ・お江戸日本橋・木曾節・よさこい・おてもやん	600

	箏独奏のための 無言歌集 (むごんかしゅう) 一、愛の唄 (あいのうた) 二、湖畔に立ちて (こはんにたちて) 三、ジプシーの唄 (じぶシーのうた)	600
	十七弦独奏のための 六つの前奏曲 (むつつのぜんそうきょく)	500
	山吹 (やまぶき)	450
	唯是震一童曲作品集 (ゆいぜしんいちどうきょくさくひんしゅう) 首かざり・牛の角・兎の子・餅つき・お姉さまのお箏・子守唄・ 蝶々のお夢・おひる・大寒む小寒む・糸切り虫	700
	雪の頌 (ゆきのしょう)	400
	ゆく秋 (ゆくあき)(合本「ゆく秋・徳澤」)	900
	夢 (ゆめ)	300
	陽と陰 (ようといん)	1200
	よろこび	700
	輪音 (りんね)	550
	わらべ唄 (わらべうた) 提灯行列・アイヌの子の踊り	700
	わらべ唄 羽根つき (わらべうた はねつき)	650
四重奏曲	尺八・箏・三弦・十七弦のための 四重奏曲第二番 (しじゅうそうきょくだいにばん)	900
四重奏曲	尺八・箏・三弦・十七弦のための 四重奏曲第四番 絹の道 (しじゅうそうきょくだいよんばん きぬのみち)	1100
四重奏曲	尺八・箏・三弦・十七弦のための 四重奏曲第五番 (しじゅうそうきょくだいごばん)	1200
協奏曲	箏協奏曲第二番 (こときょうそうきょくだいにばん)	800
協奏曲	尺八と箏のための 協奏曲第三番 (きょうそうきょくだいさんばん)	1500
協奏曲	十七弦と箏群のための 協奏曲第四番 (きょうそうきょくだいよんばん)	800
協奏曲	三弦協奏曲第五番 (さんげんきょうそうきょくだいごばん)	1000
協奏曲	合奏協奏曲第六番 (がっそうきょうそうきょくだいろくばん)	900
協奏曲	箏・三弦のための 協奏曲第十番 (きょうそうきょくだいじゅうばん)	1500
協奏曲	尺八と箏合奏群のための 協奏曲第十二番「迦楼羅」 (きょうそうきょくだいじゅうにばん 「がる一だ」)	1300
三弦	三弦二重奏曲 凹と凸 (おうととつ)	700
三弦	五段砧 (ごだんぎぬた)	1200
三弦	壽萬歳 (ことぶきまんざい)	700
三弦	三弦教則本 第一集 (さんげんきょうそくぼん だいいっしゅう)	800
三弦	三弦教則本 第二集 (さんげんきょうそくぼん だいにしゅう)	800
三弦	秋霖 (しゅうりん)	800
三弦	松籟譜 (しょうらいふ)	600
三弦	新三番叟 (しんさんばそう)	800
三弦	遠野 (とおの)	800
三弦	二上り六段 (にあがりろくだん)	800
三弦	平成の調 (へいせいのしらべ)	1200
三弦	雪人形 (ゆきにんぎょう)	550

池田 静山	安曇野 (あずみの)	500
衛藤 公雄	衛藤幸明作曲集 第三編 (えとうこうめいさつきよくしゅう だいさんぺん) 揺籠の調べ・熱情・荒城の月	500
	思い出の歌声 (おもいでのをたごえ)(合本「思い出の歌声・子守唄三題」)	550
	薫る花 (かおるはな)	550
	合奏曲 思い出の歌声 (がっそうきよく おもいでのをたごえ)	600
	子守唄三題 (こもりうたさんだい)(合本「思い出の歌声・子守唄三題」)	550
	春の姿 (はるのすがた)	450
	緑の朝 (みどりのあさ)	700
	湧き出づる力 (わきいづるちから)	800
大久保 三郎	メリーゴーラウンド	900
太田 雅 拓	信濃の春秋 (しなののしゅんじゅう)	500
奥田雅楽之一	バラード(譚詩曲)	550
菊原 琴 治	銀世界(改訂) (ぎんせかい)	600
	雲の峰 (くものみね)	700
	秋風の辞 (しゅうふうのじ)	800
	春琴抄 (しゅんきんしょう)	400
	摘草 (つみくさ)	600
	最仲の月 (もなかのつき)	400
牛 腸 征 司	「さくら」の主題による箏二重奏曲 (「さくら」のしゅだいによることにじゅうそうきよく)	800
	十七弦独奏と箏群の為の室内協奏曲 (じゅうしちげんどうくそうとことぐんのためのしつないきょうそうきよく)	2300
	父を思う (ちちをおもう)	1500
	みどりごへの詩 (みどりごへのうた)	900
	合奏曲 未来に光を (みらいにひかりを)	600
後 藤 す み 子	沖縄童唄による組曲 (おきなわわらべうたによるくみきよく)	800
	箏独奏のための「さくら」による主題と変奏 (ことどくそうのための「さくら」によるしゅだいとへんそう)	600
	さくらの主題による六つの変奏曲 (さくらのしゅだいによるむつつのへんそうきよく)	650
	沙羅第一番 (さらだいいちばん)	650
	沙羅第二番 (さらだいにばん)	650
	瀬戸 (せと)	1500
	双美 (そうび)	800
	水無月のうた (みなづきのうた)	600
	鳴沙 (めいさ)	700
	鳴鳳 (めいほう)	500
	童唄三題 (わらべうたさんだい)	650
斉藤 松 声	蟻舞曲 (ありぶきよく)	300
	大海原 (おおうなばら)	1000
	湖上の舟遊 (こじょうのしゅうゆう)	700

斉藤松声	斉藤松声作曲集 第一編 (さいとうしょうせいさつきよくしゅう だいいっぺん) 峠三里・君に捧ぐ・子守唄・(早春譜)・高楼の月	1000
	さざ波 (さざなみ)	400
	早春譜 (そうしゅんぷ)	700
	日本の旋律 (にほんのせんりつ)	500
	牧場の朝 (まきばのあさ)	600
	摩周湖の幻想 (ましゅうこのげんそう)	800
	水の蓮 (みずのはちす)	800
	水のゆくえ (みずのゆくえ)	700
	沢井忠夫	あこがれ
いとたけ		650
陽炎 (かげろう)		550
風の歌(改訂) (かぜのうた)		450
黒田節による幻想曲 (くろだぶしによるげんそうきょく)		1200
古典的嬉遊曲 (こてんてききゆうきょく)		750
砂絵 (すなえ)		650
石筍 (せきじゅん)		900
鷹 (たか)		600
小さな春 (ちいさなはる)		850
つち人形 (つちにんぎょう)		550
道化師 (どうけし)		650
動と静の影 (どうとせいのかげ)		750
日本の三つの唄 (にほんのみつつのうた)		450
花筏 (はないかだ)		550
光る海 (ひかるうみ)		700
箏のための協奏曲 ファンタジア		1800
二つの変奏曲 (ふたつのへんそうきょく)		650
三つのパラフレーズ (みつつのぱらふれーず)		1000
水面 (みずも)		700
矢車 (やぐるま)		900
雪ものがたり (ゆきものがたり)	1000	
螺鈿(ラデン)	800	
志 甫 雅楽江	帰郷 (ききょう)	550
	荒城の月変奏曲(改訂) (こうじょうのつきへんそうきょく)	700
	箏曲入門練習曲集(改訂) (そうきょくにゆうもんれんしゅうきょくしゅう) ちらちらちらと・お正月・しぐれ・春が来た・小鳥・ひさかたの・ 四季の花・淡路島・春・通りゃんせ・紅緒のかつこ・春じゃもの	1500
	潮音 (ちょうおん)	300
	朝の調 (あさのしらべ)	600
高野喜長	アマルフィーの思い出 (あまるふいーのおもいで)	700
	いざよい	800
	彩り (いろどり)	600

奥の細道 小松抄 (おくのほそみち こまつしょう)	700
風の語らい (かぜのかたらい)	1000
花紋 (かもん)	800
カリブの海 (かりぶのうみ)	700
希望の歌 (きぼうのうた)	600
虚空の彩 (こくうのあや)	800
箏と尺八による吉越調 (こととしゃくはちによるいちこつちょう)	350
箏と尺八による幻想曲 (こととしゃくはちによるげんそうきょく)	500
箏二重奏曲二調 (ことにじゅうそうきょくにちょう)	550
嵯峨野春秋 (さがのはるあき)	450
箏二重奏による さくら	450
しのぶ草 (しのぶぐさ)	400
シパキラの思い出 (しばきらのおもいで)	550
初夏の夕 (しょかのゆう)	400
1982 パート1 (せんきゅうひゃくはちじゅうに ぱーと1)	300
楽しきメロディー集 No.1 (たのしきめろでいーしゅう No.1)	1000
かたつむり・春の小川・ふじ山・茶摘み・かかし・紅葉・村祭り・雪	
楽しきメロディー集 No.2 (たのしきめろでいーしゅう No.2)	1000
夏は来ぬ・われは海の子・旅愁・虫の声・牛若丸・海・月・冬の夜	
楽しきメロディー集 No.3 (たのしきめろでいーしゅう No.3)	800
通りゃんせ・かまくら・荒城の月・山寺の和尚さん・レロンレロンシンタ・早春賦・村のかじや・お正月	
たわむれ	500
竹絃三章 (ちくげんさんしょう)	700
追想 (ついそう)	400
壺繩文 (つぼじょうもん)	450
つゆ草 (つゆくさ)	400
流れのほとり (ながれのほとり)	400
瀑光夢 (ばくこうむ)	500
花ごよみ(リコーダー五線譜付き) (はなごよみ)	1000
花によせて (はなによせて)	550
花の歌 (はなのうた)	700
華の舞 (はなのまい)	1000
花の歓び (はなのよろこび)	650
アルベニスとボッケリーニの主題による箏とギターのための 二つのファンタジア I アストリアス II ファンダンゴ	550
芙蓉の花 (ふようのはな)	600
ふるさとは	300
鳳天舞(三弦独奏曲) (ほうてんぶ)	450
箏二重奏曲 星と海と (ほしとうみと)	600
まぼろしの国 (まぼろしのくに)	600
水のリズム (みずのりずむ)	550
箏・尺八二重奏曲 緑のうれい (みどりのうれい)	300

高野喜長	芽生え (めばえ)	1000	
	モザイク	400	
	萌ゆる春 (もゆるはる)	400	
	躍動 (やくどう)	400	
富山清琴	暁の歌 (あかつきのうた)	800	
	雨四題(三弦二重奏曲) (あめよだい)	800	
	春鶯囀 (しゅんのうでん)	600	
	初夏の小川 (しよかのおがわ)	450	
	都忘れ (みやこわすれ)	800	
中井猛	地唄の手ほどき第一集 (じうたのてほどきだいいっしゅう)	800	
	地唄の手ほどき第二集 (じうたのてほどきだいにしゅう)	900	
中田博之	埴輪 (はにわ)	1800	
中村双葉	十六夜日記 (いざよいにつき)	550	
	石けり (いしけり)	400	
	糸のしらべ(十一番・十二番) (いとものしらべ)	450	
	思い出 (おもいで)	800	
	加賀の月 (かがのつき)	800	
	銀燭 (ぎんしょく)	450	
	雲井調子を主題とする合奏曲 (くもいちょうしをしゅだいとするがっそうきょく)	550	
	故郷の花 (こきょうのはな)	700	
	忍草 (しのぶぐさ)	550	
	日本名曲集(第六編) (にほんめいきょくしゅう)	800	
	春雨・六段・長唄越後獅子 等6曲のアレンジ		
	能登の海 (のとのうみ)	600	
	花あざみ (はなあざみ)	350	
	花のうた(一番・二番・三番・四番) (はなのうた)	550	
	浜辺の朝 (はまべのあさ)	450	
	春の栄 (はるのさかえ)	550	
	晩秋 (ばんしゅう)	550	
	柊 (ひいらぎ)	400	
	奉祝曲 (ほうしゅくきょく)	300	
	若草 (わかぐさ)	450	
	若みどり (わかみどり)	450	
	組曲	組曲白鷺抄「第一」瀬戸の春 (せとのはる)	650
	組曲	組曲源氏 第一 桐壺 (きりつぼ)	650
	組曲	組曲源氏 第二 須磨 (すま)	600
	組曲	組曲源氏 第三 明石 (あかし)	450
	組曲	組曲源氏 第四 浮舟 (うきふね)	300
		中村双葉小品集 第一集 (なかむらそうようしょうひんしゅう だいいっしゅう)	500
		小さいワルツ・練習曲一番・平調子練習曲 無休動	
	中村双葉作曲集 第二編 (なかむらそうようさつきょくしゅう だいにへん)	700	

秋のおとずれ（あきのおとずれ）	300
秋の思（あきのおもい）	280
秋の初花（あきのはつはな）	300
朝の歌（あさのうた）	400
朝の音楽（第一番・第二番）（あさのおんがく）	300
朝の光（あさのひかり）	650
あられの踊（あられのおどり）	250
演奏会用練習曲 第一番・第三番・第七番・第八番 （えんそうかいようれんしゅうきょく だいいちばん・だいさんばん・だいななばん・だいはちばん）	1200
演奏会用練習曲 第十番（えんそうかいようれんしゅうきょく だいじゅうばん）	400
おぼろ夜（おぼろよ）	280
おぼろ夜（三弦）（おぼろよ）	500
輝き（かがやき）	400
輝く陽（改訂）（かがやくひ）	650
合奏用練習曲 第一番（がっそうようれんしゅうきょく だいいちばん）	800
合奏用練習曲 第二番（がっそうようれんしゅうきょく だいにばん）	550
合奏用練習曲 第三番（がっそうようれんしゅうきょく だいさんばん）	600
川瀬の宿（改訂）（かわせのやど）	550
歡喜の調（かんきのしらべ）	600
感謝の一日（かんしゃのいちにち）	800
希望の光（きぼうのひかり）	600
旭光（きょっこう）	600
雲井調子による 箏独奏曲（くもいちょうしによることどくそうきょく）	300
雲井の調（イ短調）二番（くもいのしらべ）	300
光輝（改訂）（こうき）	800
こでまりの花（こでまりのはな）	450
箏教則本（こときょうそくぼん）	1500
箏・尺八・セロ三重奏曲（こと・しゃくはち・せろ さんじゅうそうきょく）	550
小夜更けて（改訂）（さよふけて）	550
三段の調（さんだんのしらべ）	500
春興（改訂）（しゅんきょう）	700
初夏の印象（しょかのいんしょう）	850
静夜（せいや）	300
早春（そうしゅん）	330
千鳥幻想曲（ちどりげんそうきょく）	550
月見草（改訂）（つきみそう）	300
月夜（つきよ）	650
椿の蕾（つばきのつぼみ）	450
露（つゆ）	300
田園の春（でんえんのはる）	1200
流れの花びら（ながれのはなびら）	300
渚の花（なぎさのはな）	300

夏の憶 (なつのおもい)	280
夏の初花 (なつのはつはな)	400
日本古謡 (にほんこよう)	750
野辺の道 (のべのみち)	400
澆刺たる青春 (はつらつたるせいしゅん)	400
花園 (はなぞの)	500
花の露草(改訂) (はなのつゆくさ)	550
浜辺の波 (はまべのなみ)	300
薔薇の花 (ばらのはな)	280
春の歌 第二番 (はるのうた だいにばん)	300
春の歌 第三番 (はるのうた だいさんばん)	450
春の逍遙 (はるのしょうよう)	600
春の初花(改訂) (はるのはつはな)	450
春の光 (はるのひかり)	500
春の恵(改訂) (はるのめぐみ)	800
春の宵 (はるのよい)	400
飛躍 (ひやく)	500
平三番 (ひらさんばん)	330
複協奏曲 (ふくきょうそうきょく)	700
冬の初花(改訂) (ふゆのはつはな)	450
ふるさとの (合本「呼子鳥・ふるさとの」)	300
平和の光 (へいわのひかり)	400
編曲 八千代獅子 (へんきょく やちよじし)	700
奉祝合奏曲 (ほうしゅくがっそうきょく)	850
毎日の練習曲 (まいにちのれんしゅうきょく)	500
まつり	280
水すまし (みずすまし)	300
虫の楽 (むしのがく)	400
虫の声 (むしのこえ)	280
明朗 (めいろう)	600
躍進 (やくしん)	550
弥生の調 (やよいのしらべ)	450
夢 (ゆめ)	400
陽光讃歌 (ようこうさんか)	450
呼子鳥 (よぶこどり)(合本「呼子鳥・ふるさとの」)	300
夜の歌 (よるのうた)	550

第1編	女声二重唱と箏二部のための日本古謡 花くらべ・おん琴・天神様の細道 (はなくらべ・おんこと・てんじんさまのほそみち)	800
第2編	平城山・ゆりかご (ならやま・ゆりかご)	600
第3編	さくら・荒城の月 (さくら・こうじょうのつき)	600
第4編	子守唄変奏曲 (こもりうたへんそうきょく)	450
第5編	箏の頌・舞曲 歓喜の曲 (ことのしょう・かんきのきょく)	500

平井康三郎	第6編	紅椿 箏と混声合唱のための交声詩曲（べにつばき）	800	
	第7編	二つの箏のための 三つのアラベスク（みつつのあらべすく） 第一番 流動性 第二番 対比性 第三番 調和性	600	
	第8編	正派主題歌 正調の歌（せいちょうのうた）	400	
	第9編	祝典協奏曲（しゅくてんきょうそうきょく）	1200	
	第10編	三曲合奏 わらべ唄による狂詩曲（わらべうたによるきょうしきょく）	600	
	第11編	箏と尺八のためのソナタ -オーボエ又はバイオリン兼用五線譜付き-	600	
	第12編	箏合奏と尺八のための組曲 信濃の抒情（しなののじょじょう）	800	
	第13編	箏合奏のための 舞踊組曲（ぶようくみきょく）	650	
	第14編	ゴリウオーグのケークウォーク・ゴパック	1000	
	第15編	箏と尺八のための 二重奏曲集（にじゅうそうきょくしゅう） 1. ゆりかご 2. 幻想の平城山 3. 土佐の恋唄 4. 北国の旅情 5. 「越中おわら」によるパラフレーズ 6. 南部牛追唄	1000	
	第16編	組曲 ころのうた	500	
	第17編	箏二重奏曲 風韻 -主題と変奏-（ふういん）	550	
	第18編	慶祝音楽（けいしゅくおんがく）	1200	
	第19編	十七弦のための組曲（じゅうしちげんのためのくみきょく）	800	
	第20編	交声曲 春（はる）	900	
	第21編	箏独奏のための コンサート・エチュード集	900	
	藤井凡大		三弦・箏・十七弦のための合奏曲 色種変容（いろくさへんよう）	2000
			追い弾き八千代獅子（おいびきやちよじし）	1200
			合奏曲 六段（がっそうきょく ろくだん）	900
			箏と十七弦のための 嬉遊曲（きゆうきょく）	1300
			箏独奏による主題と六つの変奏 さくら	550
		三十三本の弦のための三重奏曲（さんじゅうさんぼんのげんのためのさんじゅうそうきょく）	1300	
		箏と十七弦による 三重奏曲（さんじゅうそうきょく）	1200	
		三味線曲集 三粹集 第一集（さんすいしゅう だいいっしゅう） かぞえうた・うさぎ・石童丸・ひいふうみいよ・京の大仏さん・江戸子守唄・ひとめふため・ ひいやほうや・おんごく・さくら三下り	1000	
		三味線曲集 三粹集 第二集（さんすいしゅう だいにしゅう） さくらくずし・うさぎうさぎ・ずいずいずっころばし・叶（かのう）・石投げ連弾き（いしなげつれびき） れんげつも・ひとめふため・京の大仏さん・今様・雪やこんこん	900	
		三味線曲集 三粹集 第三集（さんすいしゅう だいさんしゅう） 黒簾数え唄・日本橋・色種追弾き・見現わし・たけくらべ・力競べ・小袴・甲乙・風雅・佃	1200	
		三味線曲集 三粹集 第四集（さんすいしゅう だいよんしゅう） 江戸子守唄・てまりうた・通リゃんせ・在郷唄・竹笛・行列三重・下り端の池・うた・変り拍子掛合い・打合せ	900	
		四重華一番（しじゅうかいちばん）	1200	
		三弦・箏・十七弦による 四重奏曲（しじゅうそうきょく）	1300	
		尺八・箏・十七弦の為の 四重奏曲（しじゅうそうきょく）	1500	
		和楽器のための 序奏とフーガ 第一番（じょそうとふーが だいいちばん）	800	
		和楽器のための 序奏とフーガ 第二番（じょそうとふーが だいにばん）	800	
		和楽器のための 序奏とフーガ 第三番（じょそうとふーが だいさんばん）	1200	

藤井凡大		箏と十七弦による 須唄流三章 (すばるさんしょう)	1300
		箏と十七弦による 二重奏曲 (にじゅうそうきょく)	1000
		二種の三弦の為のソナタ (にしゅのさんげんのためのそなた)	1000
		日本の小箱 小変奏曲集 (にほんのこばこ しょうへんそうきょくしゅう)	550
		やさしい合奏曲集 日本の小箱 第一集 (にほんのこばこ だいいっしゅう)	1200
		やさしい合奏曲集 日本の小箱 第二集 (にほんのこばこ だいにしゅう)	1200
		やさしい合奏曲集 日本の小箱 第三集 (にほんのこばこ だいさんしゅう)	1000
		能古之咏 (のこのうた)	700
		花語らず (はなかたらず)	700
		二つの個性 (ふたつのこせい)	1000
		編曲五段砧 (へんきょくごだんぎぬた)	1500
		無意味な序曲 (むいみなじょきょく)	1000
	星田一山		秋に謳ふ (あきにうたう)
		草原の秋 (そうげんのあき)	600
		春の山 (はるのやま)	400
松本雅夫	No.1	木と石の詩・雲 (きといしのうた・くも)	900
	No.2	三角州(デルタ)	1200
	No.3	梢 (こずえ)	800
	No.4	北辺の四季 (ほくへんのしき)	1000
	No.5	星のように (ほしのように)	900
	No.6	樹の園 (きのその)	600
	No.7	野の花達 (ののはなたち)	800
	No.8	蒼生第一番 (そうせいだいいちばん)	500
	No.9	秋の組曲 (あきのくみきょく)	1200
	No.10	蒼生第二番 (そうせいだいにばん)	450
	No.11	山なみの灯 (やまなみのあかり)	550
	No.12	箏のためのインヴェンション 第一番 雨だれ 第二番 動き 第三番 樹氷	550
	No.13	呉竹 (くれたけ)	700
	No.14	旅の組曲 (たびのくみきょく)	1500
	No.15	箏四重奏曲第四番 セクパン	1300
	No.16	箏三重奏 クラスメイト	900
	No.17	箏二重奏曲 桂(桂離宮) (かつら)	1000
	No.18	五重奏曲 賞花亭にて (しょうかていにて)	1200
	No.19	吉祥天女像 (きっしょうてんによぞう)	700
	No.20	海に浮かぶ女神の社 (うみにうかぶめがみのやしろ)	900
	No.21	カゲツの花 (かげつのはな)	800
	No.22	虹 (にじ)	800
	No.23	足跡 (あしあと)	1200
	No.24	不二 (ふじ)	1200
	No.25	道 (みち)	1000
	No.26	豊ノ樹々 (とよのきぎ)	1200
	No.27	四重奏曲 漆 (うるし)	1300

町田嘉章	佐渡の印象 (さどのいんしょう)	700
宮城道雄	秋の調 (あきのしらべ)	600
	うわさ (合本「うわさ・こすもす」)	200
	唐砧 (からぎぬた)	650
	こすもす (合本「うわさ・こすもす」)	200
	せきれい	350
	遠砧 (とおぎぬた)	650
	軒の雫 (のきのしずく)	450
	初鶯 (はつうぐいす)	700
	花紅葉 (はなもみじ)	650
	母の唄 (ははのうた)	500
	春の唄 (はるのうた)	250
	春の海 (はるのうみ)	650
	春の訪れ (はるのおとずれ)	450
	春の夜 (はるのよ)	650
	ひばり (合本「ひばり・若水」)	650
	比良 (ひら)	450
	紅薔薇 (べにそうび)	300
	都踊 (みやこおどり)	800
	若水 (わかみず) (合本「ひばり・若水」)	650
	宮城道雄童謡曲集 (みやぎみちおどうようきょくしゅう) 練習・お正月ですから・おこと・岩もる水・木の衣がへ・小夜ふけて・ 君のめぐみ・かけっくら・春の夜の風・山の水車・チョコレート・夜の大工さん・ 春の風・文福茶釜・珠と鈴・夢見の眼鏡・以歌護世・青山の池・花園	500
宮下秀冽	壱越調祝賀 (いちこつちょうしゅくが)	550
	風 (かぜ) (合本「わらべ唄・風」)	300
	古謡の主題と五つの変奏曲 (こようのしゅだいといつつのへんそうきょく)	350
	紫雲の調 (しうんのしらべ)	1000
	静 (しずか)	280
	双調の曲 (そうちょうのきょく)	400
	箏独奏曲 花 (はな)	300
	組曲 平家物語による幻想 (へいけものがたりによるげんそう)	800
	都の春による幻想曲 (みやこのはるによるげんそう)	550
	宮下秀冽作曲集 第一編 (みやしたしゅうれつさつきょくしゅう だいいっぺん) 練習曲、箏・尺八二重奏曲 夜の調、水源郷の印象、箏・尺八・セロ合奏曲 牧歌と祭	800
	宮下秀冽作曲集 第二編 アリランによる舞踊曲 (ありらんによるぶようきょく)	700
	宮下秀冽作曲集 第三編 (みやしたしゅうれつさつきょくしゅう だいさんぺん) 旅人の、かくれんぼ、ひななる花	550
	わらべ唄 (わらべうた) (合本「わらべ唄・風」)	300

山川園松	第一編	かぐや姫・絵傘花傘・小人の舟・猫と紙袋・野雀・田螺の相撲・お月様・雛祭り・百合の花 (かぐやひめ・えがさはながさ・こびとのふね・ねことかみぶくろ・のすずめ・たにしのすもう・おつきさま・ひなまつり・ゆりのはな)	600
	第四編	雲蔭・きりぎりす・懐かしき調・野の朝・夏の組曲十七弦(改訂) (くもがくれ・きりぎりす・なつかしきしらべ・ののあさ・なつのくみきよくじゅうしちげん)	1000
	第五編	憧れ・白鳥に寄せる幻想 (あこがれ・はくちょうによせるげんそう)	1000
	第七編	祝典 (しゅくてん)	700
	第八編	箏合奏曲二短調 (ことがっそうきよくにたんちょう)	1300
	第九編	箏合奏曲イ短調 (ことがっそうきよくいたんちょう)	800
	第十編	主題と十三の変奏曲 (しゅだいとじゅうさんのへんそうきよく)	500
	第十一編	花咲く頃 (はなさくころ)	1200
	第十二編	稔りの秋 (みのりのあき)	1200
		箏二重奏曲 秋 (あき)	300
		秋の夜曲 (あきのやきよく)(合本「秋の夜曲・抒情詩曲」)	800
		朝凧 (あさなぎ)	400
		小川の夕 (おがわのゆうべ)(合本「小鳥の踊り・小川の夕」)	900
		木曾節による幻想曲 (きそぶしによるげんそうきよく)	400
		嬉遊 (きゆう)	450
		箏・尺八のための 荒城の月変奏曲 (こうじょうのつきへんそうきよく)	450
		小鳥の踊り (ことりのおどり)(合本「小鳥の踊り・小川の夕」)	900
		こぶとり・露と虫 (こぶとり・つゆとむし)	1000
		箏・尺八のための さくら変奏曲 (さくらへんそうきよく)	400
		小奏鳴曲 (しょうそうめいきよく(そなちね))	600
		抒情詩曲 (じょじょうしきよく)(合本「秋の夜曲・抒情詩曲」)	800
		即興幻想曲 (そっきょうげんそうきよく)	900
		追憶 (ついおく)	500
		夏の組曲(改訂) (なつのくみきよく)	1500
		野の朝 (ののあさ)	700
		春の歩み (はるのあゆみ)	900
		春のささやき・はてなき空の・豌豆の蔓 (はるのささやき・はてなきそらの・えんどうのつる)	800
		響三章 (ひびきさんしょう)	800
		プリズム	500
		冬の組曲(改訂) (ふゆのくみきよく)	1500
		協奏的箏合奏曲 三つの和 (みつつのわ)	1200
		未明より日の出 (みめいよりひので)	400
	武蔵国風土記間奏曲 (むさしのくにふどきかんそうきよく)	1000	

山本邦山	相生の詩（あいおいのうた）	550
	箏・尺八による小品 雨（あめ）	550
	尺八・箏二重奏曲 杏越（いちこつ）	650
	絃のしらべ（いとものしらべ）	400
	空木（うつぎ）—伊那の抄—	1000
	上無（かみむ）	600
	枯山水（三弦・尺八）（かれさんすい）	800
	菊の賀（きくのが）	650
	桐韻（きりのひびき）	1500
	湖都（こと）	700
	箏・十七弦による小組曲（こと・じゅうしちげんによるしょうくみきよく）	900
	寿（ことぶき）	650
	尺八と十七弦のための二章 紫苑（しおん）	650
	瑞星（ずいせい）	650
	太鼓（たいこ）	1100
	峠花（とうげばな）	500
	晩夏（改訂）（ばんか）	800
	風雅 I（ふうが I）	900
二つの幻想（ふたつのげんそう）	900	
冬鳥（ふゆどり）	550	